NO.

DATE

実を授かる

自分でまいた種から芽が出て花が咲いて実が実る。

喜びの種からは喜びの実が。

不満の種からは不満の実が。

だからこそ、不満を感じた時は

「この体験が私の喜びになる!」

と、意志を丹田の辺りに入れ込む。(無感情でいい)

書く。

ずく不愉快だったこと。
なんだかクヨクヨしていること
さっき起こったでき事に対しても
十年前の出来事に対しても (ダサい)
自分がこだわっている事には「その注文を喜びの注文に書きかえなさい」
という時期がきている。

気になっているなと感じたら見て見ぬふりはしないで
時間を作って書いてみる。

書くことで自分がどう感じているのか、どんな注文を出しているのかが
確認しやすくなる
(よくわからなくても「この体験が私の喜びになる!」と、
とりあえず書いておく。

例えば人に不信感を持ってしまう自分が嫌だと感じた時は
まず、不信感を持っている「まるごとの自分」を祝福してしまう。

無感情でいいから、「今、このままの私を祝福します!」と、
書いてもいいし、意志を入れてもいい。
しっかりと「確認」したことは注文が入力されるから。

「不信感」も「怒り」も「絶望感」も全てが神。
全てが愛。
だから、「不信感」を自分から取り去ろうとしないで。
感覚は「喜び」に向かうための宇宙からのナビゲーションの声。
「不信感」を感じているという時は

「あなたを喜びにして生きるために、今日はこのテーマに気づきなさい」

というメッセージが届いている合図。
すぐに時間がとれない時はすかさず
「この体験が私の喜びになる!」と意志を入れておく。

時間ができたときに書いてみる。
自分がどう感じているのか、何にこだわっているのか。
わからない時は「答えをもらう!」と書くのも

そして、居心地いいのはどんな感覚なのか。
自分の細胞達が「いいね~!!」って喜んでしまう課題を
紡ぎ出してノートに書いていく。

「信頼」「安心」「至福」「分かち合う喜び」
「自由」「いっぱい笑っている」「しあわせ」

「まるごとの私を楽しんで喜んでご機嫌に生きている」
「豊かに安心してくつろいで大好きな人達と生きている」

自分が〝これこれ！〟って感じる言葉を書いてゆく。

書く → 確認 → 注文の入力 → 現実になってゆく。

書いたものを後日見直すと、確かに注文したものがお届けされている事に気づくことができるので、信頼感が強くなると、
「人生は私の思い次第で、どんな出来事も喜びにしてしまうことができる。何が起きてきても大丈夫なんだ！」
って、安心して人生を味わいながらしあわせに生きていく事ができるようになってくる。
この安心感はたまりません♡

交通事故　こんなに「やだな」どころではない　本来は不幸な事からも

自らの存在を　喜び　生きる事は　できる!!

なぜあの人はいつも運がいいんだろうと感じる人っています。

そういう人を気をつけて見ていると、いつも小さな事に感謝していたり、

「何かが起こっても大丈夫。」と、いい気になっている。（いい気に

なっているというのは傲慢という事ではなく、自分の運命を信頼し、

安心しているという事。この「いい気になっている」事はとても大切な

事だと思います。）

何かが起こった時　いい気になっている人は必要以上に怖れません。

例えば交通事故にあったとします。

いい気になっている人はそんな時にも

「どうせこの事故も

……私の喜びの種になる」と思っている。

NO.

DATE

すると運ばれた病院で手術を担当した先生が腕がよく、

手術は大成功。後遺症も無く、オマケにお世話になった

可愛い看護婦さんと結婚してしあわせに暮らしましたとさ。

めでたしめでたし。

「なんてマンガみたいな展開になっていってしまう事だってあるのです。

ところが同じような事故にあってしまった人が

「あ～なんで私はいつもいつもこんな目にあうんだろう…？」

「私程運の悪い人間はこの世にいない？」と

恨み、嘆き、手術の後遺症にも悩まされていたとします。

「宇宙通販システム」は、どんな場面からでも使える所が

すごい所なのですが、その不幸だと感じている体験そのものを

喜びの種にしてしまう事ができるのです。

LOOSE LEAF L1205 B6slit×27lines maruman

NO.

DATE

もし、その人が「思い」が現実を作るという事に気づき、

「私は世界一運の悪い人間だ。」という注文(ダサい)はキャンセルして

「この体験が私の喜びになる！」と喜びの注文に

変更したとします。

すると、たまたま見ていたTVで
自分と同じ様な症状の人が健康を取り戻した方法を
知り、すぐに実践してみたら大成功！
そして　自分の体験を生かし、同じような症状で
苦しんでいる人々に伝えようと活動を始めて、
素晴らしい仲間に出会い
しかもたくさんの苦しんでいた人達を救う事ができたのです。
めでたし　めでたし。

NO.

DATE

「思い」が「注文」になって現実の生活の中に
お届けされるとしたら「思い」は種。
「やだな」の種を蒔いたら「やだな」の実がなり、
「喜び」の種を蒔いたら「喜び」の実がなる。
そして小さい「やだな」も大きい「やだな」も
思い一つで「喜び」の種になる事に気づいた時、

「求めよ、さらば与えられん」というイエス様がおっしゃった
すごくシンプルな宇宙の法則を使って、自らの存在を喜びにして
生きる事が本当にできるんだと、ものすごく感動しました。